

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （ 要 旨 ）

会 議 名	第7回武蔵村山市廃棄物減量等推進審議会
開 催 日 時	平成20年3月4日（火） 14時00分 ~ 16時00分
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：除本理史、片山務、鈴木寿子、小林なほみ、荒幡耕司、藤居真洋 樋口豊子、渡邊順子 欠席者：菊地茂、比留間勉
議 題	1 武蔵村山市一般廃棄物処理基本計画の改訂について 2 3市共同資源化推進市民懇談会委員の推薦について 3 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1について： 継続して議論する 議題2について： 委員を推薦する 議題3について： なし
審議経過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	<p>会 長</p> <p>本日の議題は、次第に記されており、大きく2つの議題になっています。1つは、審議会としての答申をどのようにするか、2点目は3市共同資源化推進市民懇談会の委員の推薦についてです。</p> <p>最初に、前回の議事録の確認をしたいと思います。お手元に前回の議事録が配布されています。確認をお願いし修整等がある場合、この会議終了までに事務局までお伝えください。</p> <p>第1点目の議題ですが、前回は基本計画そのものが提出されました。本日は答申としてどのようなものを出すのか、事務局が作成しましたので、これをたたき台にして議論したいと思います。</p> <p>1ページから6ページまでは、基本計画の内容と殆ど同様です。7ページからは目標値の記述になっています。これを引き続き議論したいと思います。</p>

	<p>前は、これまでのトレンド或いはサンプリングの結果等具体的な根拠に基づき、議論をしようとした。前回、若干議論しましたが、最終的な数値を出すには至りませんでした。そのときに 委員から出されました意見に基づき、提出されたのが審議会資料2です。これを踏まえ議論していければよろしいのかと思います。</p>
委員	<p>目標値を決めるということですよ。</p>
会長	<p>答申の中で、9ページの委員の個別意見の項ですが、かなり簡素化された形で記されています。意見を5点ほどでまとめられていますが、この表現についての意見も出していただけたらと考えています。</p> <p>前回の資料をお持ちの方がおりましたら、基本計画の41ページあたりを見ていただきますと、議論がしやすいのかなと思います。</p> <p>もう一度、現在の基本計画の目標値を確認していただけますか。</p>
事務局	<p>基本計画の、目標値を説明する。</p>
会長	<p>排出物原単位ですが、今日、現在までのトレンドを出していただきました。</p>
事務局	<p>資料2は、上段が排出物原単位の予測で、二段目が排出量の予測、下段が収集・持込に分割した量になっております。</p> <p>これは、平成15年度から18年度までの間の、ごみ量の推移を平均し毎年度1%程度減少させた数値です。</p>
会長	<p>毎年、1%減少すると平成29年度には目標値は達成してしまうのですか。</p>
事務局	<p>この3年間の推移をそのまま継続した場合の仮定の数値です。ただ、この先も、この数値で推移するとは考えられません。</p>
会長	<p>前回の議論は、排出物原単位を無理に動かさなくても、リサイクル率を上げると、最終処分場から要請されている数値に届くようになるということでした。</p> <p>このトレンドを見ていただきますと、10年後には目標値に簡単に届くようになっています。単純にこのままいくとは考えられません。平成18</p>

	<p>年度の原単位は924gです。これから更に74gを減らせるかと言うことです。皆様の、生活実感に照らして、実現性があるか考えていただければと思います。委員は、このぐらいの数値は、簡単に達成できるとの意見でした。70gとはどの程度でしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>市民全体で考えると、前向きに考えている人とそうでない人がいます。以前誰かに聞いたのですが、3割程度の方が何も考えていないとのこと。3割の人たちを、ごみ減量のために協力させることが重要だと考えます。本市は、リサイクル率については、まあまあの線まで来ていると考えます。また、お金を掛けずに減量するには、水分を減らすことが一番の方法ではないでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>排出物原単位は、リサイクル資源を含んだ数値です。リサイクル率を上げて解決するのではなく、家庭からでるごみを減らすことです、ようするにごみ総量を減らすことです。</p> <p>現在よりも70g程度減らすことで、今より約1割減らすことになります。これが、現実性があるのかということです。</p>
<p>委員</p>	<p>個人差があり人により、分別等まったく違います。生ごみ処理機を使用している人もいますが、電力を使いますので問題も残ります。</p> <p>ただ、分別は啓発によりもう少し出来るようになると思います。収集の段階で、厳しくし回収を行わないような方法もあると思いますが、難しい問題です。</p>
<p>委員</p>	<p>分別を徹底し、資源ごみに持っていくことは可能だと思います。また、少数の家庭で利用しているごみ集積所は、きれいに出来ているようですが、集合住宅等の集積所はあまり良い状況とは言えません。</p> <p>商品によっては、ごみを出す場合に出しにくい製品等があります、出来れば生産段階からごみになった場合、出しやすい工夫をしてもらえば良いと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>委員は、卵2個分程減らせば十分に達成できると、おっしゃっていましたが、まだ、改善の余地がある方が多いということですので、その方達に意識を波及させていけば、減量化が進むのではと考えられます。</p> <p>委員はどう考えますか。</p>

委員	<p>私は、リターナブルびんを使用しています、皆が使えば当然ごみ減量に繋がります。厳しいかと思いますが、時代の流れですので、積極的に使用すべきです。</p> <p>卵2個分の減量は、確かに厳しいかと思いますが、冷蔵庫などに沢山物を入れ、使用せずに捨ててしまっているケースも多くあるようです。そのようなところでも気をつければ十分に減量できると考えています。</p>
会長	<p>買い物をするとき、衝動買い等されているのでしょうか。</p>
委員	<p>賞味期限切れですぐに捨ててしまうケースもあります。</p>
会長	<p>それは、在庫管理が出来ていないからです。</p> <p>そのように、多くの方が無駄に買い物をし、無駄に物を捨てているのでしょうか。</p>
委員	<p>ごみに、多くの未使用の食材等が捨てられています。</p>
委員	<p>こうすれば冷蔵庫の中の物を無駄にしないで使えます。と言うような報道がありました。</p>
会長	<p>そういうことを、報道しなければならぬほど、皆、品物を腐らせているのですか。</p> <p>最近、家庭での調理技術が低下しているのか、本に書いてあるとおりでないと、調理できないようになってきているような気がします。つまり、大根が2本あったから何を作るではなく、何を作りたいから必要な物を買ってくる。それで、余ったら捨ててしまうということなのでしょう。</p> <p>現在、自宅にあるもので料理をすることが出来なくなっているようです。レシピに書いてある食材のバランスが、多少崩れてもかまわないのですが、それが出来ないのです。こういうことも、大きな問題の一つだと思います。</p> <p>このようなことを解決すると、1割減量は簡単に達成できそうです。</p> <p>なぜ、このようなことを言うのかといいますと。現在、924gの原単位で、ここから1日70g減らしましょうというメッセージを、この審議会から発するのであれば、しかも、市民に対して税金も使っている訳ですから、いい加減な数値は出せません。あまり、現状維持的なことも駄目ですし、実現不可能な数値もいけません。この程度であれば、実現可能な数</p>

	<p>値が望ましいと考えています。</p> <p>今の、850gの目標値をそのまま維持しても、リサイクル率を上げればかなり良い線に落ち着くと考えます。毎年、1%減らしていくこと自体難しいかもしれません。それで到達する数値より少し多めに設定するところでは850g。資料の試算によりますと、平成27年には到達していることとなります。そう簡単にはいかないと思いますが、平成29年度とすれば、妥当な数値だと考えられます。</p> <p>この数値だと、ある程度の根拠もあります。</p>
委員	<p>少し話しが横にそれますが、友人の住んでいる所のスーパーでは、買い物時に、トレイ等を家に持って来ないで、そこに捨てていく人が多いそうです。家にゴミを持込まない人が、多いということです。</p>
委員	<p>私も、そのような現場を見ました。</p>
会長	<p>私も、良く見てみたいと思います。</p> <p>店舗でも、最初からトレイなしで販売すれば良いような気がします。店舗で販売する以前に、トレイに乗ってくるのでしょうか。トレイをなくせば、事業系ごみの減量になります。</p> <p>委員の現場では、トレイの問題はありますか。</p>
委員	<p>トレイに関しては、おそらく物流の関係で使用されていると思います。店舗に来る時には、既にトレイに乗っているのです。</p> <p>店舗によりますが、現場でトレイに乗せている場合もあります。</p>
会長	<p>各店舗で行う場合、現場の判断でトレイを使用しないことは可能でしょうか。</p>
委員	<p>可能だと思います。量り売りを行っている場所もございます。表示の義務がありますので、必ず表示しなければならないようになっています。</p>
会長	<p>表示は、どのようにするのですか。</p>
委員	<p>店頭に掲げればよいことになっています。</p>
会長	<p>皆様は、どのようにされていますか。</p>

委員	そのまま、持ってきますね。
会長	トレイを使わないように出来ますか。
委員	量り売りが一番とは理解しています、しかし、数が捌けないとかの問題もありますので。
会長	トレイが普及したのは、消費者のニーズではなく流通上の理由ですよ。昔は、量り売りでしたから、つまり、店頭で人を置いて売るより、人件費の削減になる、流通側の理由ですよ。 委員、原単位はどの程度よろしいでしょうか。
委員	根拠が問題です、どのような根拠なのかははっきりさせる必要があります。
会長	この根拠は、3年間のトレンドを延長し、実現可能な数値ですので、根拠があると考えられる数値です。
委員	前回も、数値はかなり問題があり、どの程度にするか議論がありました。今回、この数値は特に問題ないと考えます。
会長	前回出てきたのは、1%程度減少という試算自体がなかったので、根拠がなかったのですが、ここ3年間のトレンドを延長して推計した数値です。単純に、10年間1%減らないということで、やや余裕を持たせ850gとしたもので、このままの数値で大丈夫と考えます。 今期の審議会からの、排出物原単位は現在の数値を踏襲する。 収集ごみ量原単位は、どのように決めるかということですが、収集ごみ量を今の目標値750gにするということは、その他の100g分は集団回収になるわけです。
事務局	集団回収と持込ごみです。
会長	750gが現在の数値です。平成18年度の数値は805gで、その差は120g程度です。ごみの総排出量を減らして行くことを考えますと、750gぐらいが妥当な数値だと考えられます。

委員	850gを変えないとすれば、750gも問題ないと考えます。
会長	<p>現在のリサイクル率の目標値は35%ですが、最終処分量を1,700tにした場合は40%のリサイクル率が必要になります。議事録の5ページを確認してください。リサイクル率を今の35%から40%に上げると、最終処分量が1,700tに落ち着くことになり、最終処分場から要請されている数値に落ち着くことになります。</p> <p>この考え方でよろしければ、リサイクル率と最終処分量は現在の目標値より厳しいものに設定することにします。リサイクル率については、調査の結果可能性は十分にあると考えられます。リサイクル率はもう少し高く設定する考え方もありますが。</p>
委員	排出量の予測は出ていますが、実際に処分場に持込む数字があればいいのですが。排出量の予測から、最終処分量が出てくるのではないのですか。
会長	<p>それは、概ね1,700t程度だと理解しています。</p> <p>しかし、要請量が厳しくなれば、リサイクル率をもっと上げるか、排出量を減らさなければならなくなります。中間処理システムは、大きな変更は期待できません。</p>
事務局	各目標値は、t、%以下、となっておりますので、幅を持たせた記述となっております。ですから、現在も排出物原単位につきましては、目標値は850gではなく、850g以下となっており、その他の目標値も同様となっております。
会長	<p>以上、以下と幅を持たせているということによろしいでしょうか。</p> <p>リサイクル率40%、最終処分1,700t。</p> <p>最後残りました、持込みごみ量についてです。これは、今までの数値とは独立した数値になります。委員に関係ある数値です。ご自身の事業者だけでこれほど出すわけではないのですが。</p> <p>現状が、2,133tで目標が2,000tですから5%強減少させるわけです。通常の市民は、実感が沸かない数値なのです。</p> <p>委員、ご意見を伺いたいのですが。</p>
委員	現状で、5%減少させることで精一杯です。

委員	2,000tの数値は、大規模事業所が出来る前の話しでした、それが出来ているのでもっと増えることになります。
事務局	大規模事業所は、平成18年の11月にオープンいたしました。
委員	昨年度の量は手元にはないのですが、今もっているのは総排出量で、組合に持込んだ量は持っていません。
会長	概算でよいのですが、年間の持込み量がわかりますか。
委員	約400t程度だと思います。
会長	これを入れると、2,500t程度になります。
事務局	小・村・大衛生組合の持込は、週2回と制限されていますので、直ちに大幅にごみ量が増えることはございません。
会長	委員の所では、その枠の中で処理されているのですか。
委員	許可業者の処理施設で一部処理しています。
会長	大規模排出事業所が出来て、どの程度のごみが出されたのでしょうか。前年度の量は出ているのですよね。
事務局	小・村・大衛生組合は、持込回数を制限していますので、構成3市につきましては、他の自治体に比べ持込ごみ量は少なくなっています。
会長	持込ごみを議論する時に、排出事業所は工場が多いのか、小売店等が多いのですか。
事務局	本市の場合、小売店が多くなっています。 昨年、大規模事業所から排出されたごみ量は230tです。概ね5ヶ月の排出状況です。
委員	確かに母体が大きいので、ごみも増えることになります。ただ、増えるからといって、そのまま増やして良いとは言えないと考えます。



事務局	大きな事業所ですから、ごみが増えるのは致し方ないのですが、市としましては出来る限り減量をお願いしています。
会 長	平成19年の持込量は、2,400 t程度が見込まれます。
事務局	<p>前回もお話をしましたが、今年度は、ごみ量が減少しております。その原因について、調べよとのご意見でした。</p> <p>確認をしましたが、はっきりとした原因はつかめておりません。小平市・東大和市にも確認をしましたが、2市につきましても、同様に減少しており、原因は不明となっています。</p>
会 長	全体量が減っているのですよね。1%程度のトレンドよりもっと減っているのですか。
事務局	そのとおりです。
会 長	<p>1%は3年間の平均値で、19年度はそれ以上に減っているのですね。それは、3市とも同様なのですね。</p> <p>やはり、景気が影響しているのですか。</p>
事務局	<p>景気の動向指数を見ましても、大きく減少傾向になっておりません。</p> <p>ですから、我々の努力がやっと実り減少に繋がったと言う他考えられないのです。</p>
委 員	少なくとも、最低の条件として前回の目標値ではないでしょうか。この数値を上げる要因はありません。
会 長	<p>今年度、持込みごみ量が増えたとしても、目標値は2,000 t以下。</p> <p>大口の排出者が増えることですから。 委員の、努力をお願いします。</p> <p>ここの数値は、大口事業者が増えて全体として上昇することを踏まえ、据え置きすることにしたいと思います。</p> <p>確認します、排出物原単位は850 g。収集ごみは750 g。持込ごみ量は、今後増えることが予想されることを踏まえても、2,000 tで据え置き。リサイクル率は35%から40%に。最終処分量は、2,000 tから1,700 t以下。</p>

	<p>このような形で答申したいと思います。</p> <p>その他、答申文がございます。こちらから、お願いした結果、5点ほどかなり簡素化されていますが、議論の結果を載せていただきました。この文につきまして、ご意見等ございますか。</p>
事務局	<p>この項は、前回か前々回の各委員の方からご意見をいただき、会長がまとめたご意見を記述しました。</p>
委員	<p>市民に知らせるには、意識を持っていただくことで、市報等でのPRが重要になると思います。</p>
委員	<p>市民意識の高揚のため、PRを一層強化することは載せなければならないと思います。</p>
会長	<p>その点は、1つ項目を立てて委員が言った、市民意識の向上とPRの強化を図る必要がある。と記述をお願いします。</p>
委員	<p>予算の関係もあると思いますが、目に触れる機会が少ないと、これでいいのかなと思ってしまいます。何度でも良いですから、PRを続けてください。</p>
委員	<p>容器包装リサイクル法の改正時に、事業者責任の問題がありました。市等から、次回の法改正に向け、国に働きかけることはいかがかと考えますが。</p>
事務局	<p>本計画の中で、拡大生産者責任については、要望することになっています。</p>
会長	<p>9ページのところで、字句上の問題ですが修正していただけますか。</p> <p>1点目、「小学校等の見学」の前に、「授業や見学会」と入れてください。その後、「実践しやすい」のところは目的語がありませんので、「分別やリサイクルなどを実践しやすい」にして下さい。</p> <p>それから、家庭ごみの有料化の話は、分別排出は生ごみだけではないので、「厨芥類(生ごみ)」を「資源ごみ」と変えていただけませんか。</p> <p>次の収集カレンダーは、「一目で分かる」を「分別方法が一目で分かる」にして下さい。</p> <p>それと、3点目に月曜日に収集日を変更する、と記述されていますが、</p>

	<p>月曜日に必ずしも収集するとは結論を得ていません。意見としては、資源ごみの回収日を増やして、相対的に多くする方向で考えていました。</p> <p>考え方として、資源ごみの回収の比率を上げるとのことでした。よろしくお願いいたします。</p>
委 員	<p>答申は何時ですか。</p>
事務局	<p>まだ、決定していません。</p> <p>次回、確認をお願いし、決定をいただけましたら、日にちを決めたいと考えています。</p>
委 員	<p>これは、廃棄物処理に関する答申ですから、最後の6の「委員の個別意見」はいかがなものかと思えます。ごみ減量のためのタイトルであれば、それぞれの意見が載るのであれば理解できます。このタイトルに違和感を覚えます。</p>
委 員	<p>この項は、こちらからお願いしたものです。</p>
会 長	<p>ここで言われていることは、委員全体の意見として認められれば、これでも良いと思えます。議論の経緯としては、各自それぞれに出たものをまとめたものですから、「委員の個別意見」はサブタイトルとして、「排出抑制・リサイクル推進のための具体的提案」とし、「委員の個別意見」はサブタイトルにしても良いと思えます。</p> <p>全体の中で、ここは唐突な感じとも受け取れます。</p> <p>有料化の話では、委員各位それぞれご意見があると思えます。</p>
委 員	<p>審議会での話しなら、もっと強い言い方が出来ると思えます。「・・・有効に分別できない」ではなくて、「資源ごみを分別して、家庭ごみの有料化を検討していく」等強い語尾になります。ただ、それぞれのご意見ですからこのような文章になっていると思えます。</p>
会 長	<p>私自身は、審議会等の答申は一般的に作文的になる傾向がありますので、議論の跡を残したいとの考えがあります。ですから、様々な立場の方々が集った審議会ですから、すべての人が一致してまとめることは困難だと考えています。そらならば、個別意見として出た意見を、議論したということを残したほうが良いと考えました。</p>

	<p>これ自体は、市の政策を決定することにはなりません。あくまでも、参考意見です。市長から、意見を聞かれているわけですから、むしろ、判断の材料として多面的な意見を載せておいたほうが、判断材料として意味がある気がします。ですので、個別意見と言う項目を設けていただきました。</p>
委員	<p>タイトルだけ違和感がありますので、そこを考えていただけますか。</p>
委員	<p>答申は、何時頃出しましょうか。</p>
会長	<p>私の考えは、後一度検討を行い最終的に決定したいと考えています。ですから、年度の当初に答申を出したいと思います。</p>
委員	<p>正直に言って、もう少しいいじっても良いと考えます。まだ、数値も出していませんし。</p>
会長	<p>目標値について、単に数値を示すだけではなく、根拠を示して数値を出したいと考えます。根拠を記述してください。</p> <p>850gは、前回の数値を踏襲したのではなく、数字は同様ですがここ3年間のトレンドを延長し試算したものを基に数値を決定した。そのようなことを記述してください。</p> <p>リサイクル率と最終処分量も、手計算で分析したものを文章化して記述してください。根拠がある数値だということを、示すようにしてください。持込ごみ量は、それほど根拠はありませんが、2,400t程度の増える予想ですが、ごみ減量のために2,000t程度にしたい、とすることを記述しておいてください。</p> <p>決定まで時間がありますので、随時、気が付きましたら事務局まで意見をお寄せください。</p> <p>時間も大分過ぎました、次の議題に移りたいと思います。</p> <p>3市共同資源化推進市民懇談会の委員の推薦についてです。この中から何方か推薦することですか。</p>
事務局	<p>審議会として、推薦していただければと思います。</p>
会長	<p>事務局から、委員を推薦したいとお聞きしています。</p>
委員	<p>何時から行うのですか。</p>

事務局	来年度の5月から行う予定です。各市とも審議会から1名推薦をいただき、各市2名の公募の委員を加え会議を開催する予定です。
会 長	ご異議なければ、委員をお願いすることにいたします。
事務局	それでは、推薦文を作成し送付いたします。なお、推薦文の写しにつきましては、次回の会議の席で配付いたします。
会 長	次回の会議は、4月23日(水)とします。

会議の公開・ 非公開の別	公 開 一部公開 非 公 開 一部公開又は非公開とした理由 ( )	傍聴者： _____ 0人
-----------------	---	---------------

会議録の開示・ 非開示の別	開 示 一部開示(根拠法令等： ) 非 開 示(根拠法令等： )
------------------	--

庶務担当課	生活環境部	環境課(内線：292) (日本工業規格A列4番)
-------	-------	-----------------------------